

広報 あした

2023

2

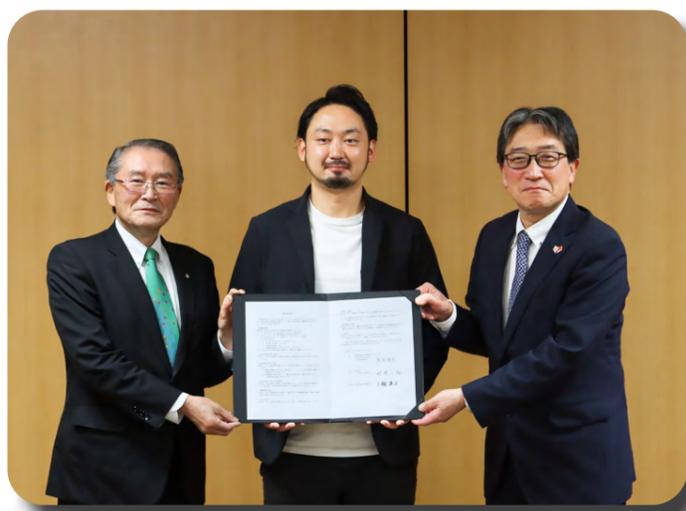
月号
No.216



サテライトオフィスに7社目の新企業

地域の魅力や情報を発信

1月20日（金）県庁で立地協定調印式がありました。
芦北町と立地協定を締結したのは、企業向けのウェブ制作やデータマーケティング事業を行っているCLASSY（クラシィー、神奈川県・浅岡亮太社長）です。
同社は事業拡大を目的に、初めての地方拠点として熊本県に進出を決められ、芦北町に事業所を新設されることとなりました。



▲左から竹崎町長、浅岡社長、三輪熊本県商工労働部長

同社は、令和3年から計7社サテライトオフィスに入居し事業を行っている「一般社団法人EAO」の小山光由樹代表理事から、同オフィスへの入居を検討。自然に囲まれた環境の良さなどもあり、整備が整った同オフィスへの入居を決められました。
同社は、4月から事業開始予定としていますが、既に御立岬キャンプ場へ「サウナ」設置のプロデュースを進めており、今後はインターネットを活用し、地域の魅力や情報を発信する事業にも取り組まれます。
また、数名程度の地元からの雇用も計画されています。
浅岡亮太社長は「より一層事業を加速させると共に、地域づくりにも貢献していきたい」と抱負を述べました。

冬晴れのもと

あしきた町観光まつり開催

1月21日（土）芦北サテライトオフィス計石（旧計石小）で「あしきた町観光まつり」が開催され、穏やかな日差しの中、多くの人々が訪れました。
物販・飲食ブースでは、地元で採れた新鮮な野菜や海産物の販売があり、買い物客で賑わいました。
また、4隻の「うたせ船」によるクルージングもあり、計石港から出航したうたせ船は、穏やかな不知火海を滑るように進み、乗船した人たちは、冷たいながらも心地良い海風を肌で感じていました。



▲計石保育園児による太鼓演奏



▲迫力ある演武をする葦北鉄砲隊



▲eスポーツを楽しむ家族

社会福祉功労者

厚生労働大臣表彰

社会福祉事業関係団体「芦北郡手をつなぐ育成会」会長の石田浩一さん（花岡西）が社会福祉功労者として厚生労働大臣表彰を受賞され、1月17日（火）受賞報告のため竹崎町長を表敬訪問されました。
これは、長年にわたり社会福祉事業の発展のために貢献した人や団体を表彰するもので、石田さんは約30年にわたり、団体役員として活躍されています。
石田さんは「受賞できることは毛頭思ってもいませんでした。様々な障がいがある人ない人関係なく、いきいきと生活できるような環境整備ができるよう、今後も活動していきたいと思っています」と挨拶。
竹崎町長は「栄誉ある受賞おめでとうございます。リーダーシップを発揮され、町内外でご活躍されていることに心から敬意を表します」と述べました。



▲表彰状を前に石田浩一さん（左）と竹崎町長（右）

優良林業経営体（個人）

林野庁長官賞

1月26日（木）藤泰助さん（市野瀬）が、公益財団法人大日本山林会（秋篠宮文仁親王総裁）が主催する「全国林業経営推奨行事」において林野庁長官賞を受賞され、受賞報告のため竹崎町長を表敬訪問されました。
これは、都道府県知事から推薦された「優良林業経営体」から特に優れた団体・個人を表彰するもので、全国で24の団体・個人が受賞し、熊本県からは藤さんが唯一の受賞となりました。
藤さんは「受賞できたのは、町・県・林業に従事されている皆さまのおかげです。これからも様々な人たちと交流を図りながら、共に力を合わせ芦北・水俣地域が立派な林業地となるよう、また林業の歴史・山づくりができるよう努力します」と話されました。



▲受賞報告に訪れた一藤さん（左）と竹崎町長（右）

今月の表紙 水仙



【水仙】ヒガンバナ科 スイセン属
花言葉「自己愛」「神秘」

海浜公園に向かう途中の県道端で「水仙」が咲いていました。
海から吹きつける冷たい風にも負けず、夕陽を見つめて誇らしげに咲く姿は、可憐な表情の中に、とても強い生命力のようなものを感じました。

2023年2月号

CONTENTS

- 2 サテライトオフィスに新企業
- 2 あしきたまち観光まつり開催
- 4 まちのわだい
- 5 百歳賀寿
- 6 八代七浦広報グループ合同特集
- 12 おれんじ食堂 10周年特別運行
- 12 YouTube で町の魅力発信中
- 14 図書館 新着図書紹介
- 14 星野富弘美術館だより
- 15 お知らせ
- 16 健康ルーム
- 17 ルークの交流コーナー
- 18 安全安心だより

百歳賀寿

おめでとうございます



山田ツヤ子さん
(高岡南)

最近の楽しみはレクリエーションに参加したり、施設の職員や他の入所者と話をすることです。若い頃は主人と林業関係の仕事をしていました。趣味はテレビ鑑賞で、特にドラマを見ることが好きです。その中でも、俳優の江口洋介さんが好きで、大ファンです。性格は頑張り屋で、5人の子どもを育てました。



今村悦子さん
(道川内西)

子どもの頃から音楽が好きで、長い間家でピアノ教室を張り切ってやっていました。時々、畑で農作業にも励み、収穫した野菜をうれしそうに食べていました。また、お寺や老人会の旅行が楽しかったようで、みなさんと撮った写真をよく見ていました。

若い頃は、建設業などのパートで働きながら、7人の子どもを育てました。多趣味で以前は、ゲートボールやグラウンドゴルフ、カラオケ、書道を楽しんでいました。最近の楽しみは、デイサービスに行くことです。



八里一枝さん
(計石東)

水俣病関連情報発信支援事業

「水俣病及び環境問題」をテーマにした中学生作文の紹介

芦北町では、毎年、水俣病関連情報発信支援事業として、「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」を実施しています。今年度は残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまいました。町内各中学校代表の生徒3名が、発表予定としていた作文を町のホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。



田浦中学校3年
川添 颯羅さん

題名「人権と環境 私たちができること」



佐敷中学校3年
木渕 小雪さん

題名「今につなげる」



湯浦中学校3年
橋口 萌さん

題名「正しいことを」



宝くじ助成事業 (コミュニティ助成事業)

下白木公民館に地域活動の備品を整備

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ助成事業を実施しています。

この事業は、コミュニティ活動に必要な備品の整備や、活力ある地域づくりなどに対して助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。この度、下白木公民館が、この宝くじ助成金を活用して備品を整備されました。



▲熱中症防止のためエアコンを整備



▲会議などに使用する長机を整備

お問い合わせ コミュニティセンター課 公民館係 (82)2213



▲植樹を行う大野小学校児童と関係者

災害復興を願う 桜の植樹式

1月18日(水)大野温泉センターで「桜の植樹式」が行われました。これは、NPO法人みさと(大野)が、令和2年7月豪雨災害からの復興を祈念し実施したもので、当日は大野保育園の園児、大野小学校の児童、関係者ら約30人が参加し、桜の苗木を植樹しました。

同法人の一川清一理事長は「先人から受け継いだ青々とした宝の森を、私たちは大切に育てて水害防止のためにも後世に残さなければなりません」と挨拶しました。参加者らは「今から桜の木が大きく育ち、たくさんの花を咲かせることが楽しみ」と話していました。

復興支援がつかないだ 映画上映会

1月22日(日)ハワイの日系人について理解を深めてもらおうと、日系移民の二世を取り上げたドキュメンタリー映画の上映会が、しろやまスカイドームでありました。これは、令和2年7月豪雨災害で被災した本町へ、日系移民の人々から多くの義援金が寄せられたことを受け、ハワイで火縄銃演武を披露し現地日系人と今も交流を続けている「葦北鉄砲隊」が企画実施したものです。

同隊の平江隊長は「この映画で、日系移民や日本との関係性を知ってもらえればうれしい」と挨拶。当日は松元裕之監督も来場し、制作した経緯や思いを語りました。



▲多くの観客が鑑賞を楽しみました



▲学芸員と共に詩画の制作に取り組む児童ら

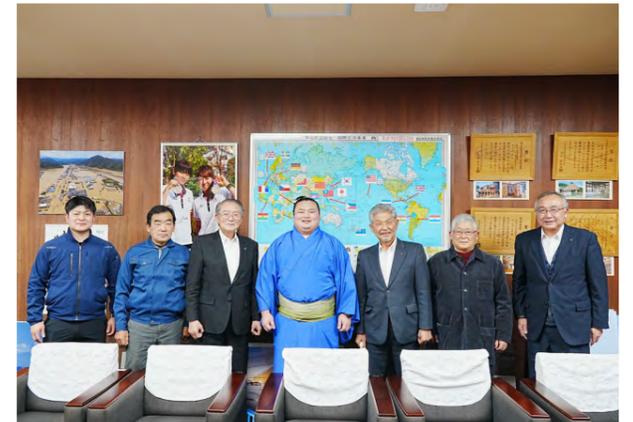
学芸員に学ぶ 詩画制作

1月25日(水)、湯浦小学校で、詩画制作体験がありました。これは、図画工作の授業で詩画制作に取り組み、詩画作品への理解を深めてもらおうと実施しているもので、同校では初めての試みとして、星野富弘美術館の学芸員も参加し実施されました。授業ではまず、詩画について学芸員が説明。その後1年生の児童28人が各自思いを込めた詩画を制作しました。児童からは「絵を上手に描けた」「色を塗るのが楽しかった」などの感想がありました。なお、今回制作した作品は同美術館が開催する「詩画公募展」に応募されました。

勝ち越しを報告 大翔成

1月26日(木)大相撲追手風部屋の大翔成が役場を表敬訪問し、1月8日から22日まで両国国技館で開催された1月場所での勝ち越しを報告しました。

大翔成は「勝ち越してきたのは、日頃応援くださる皆さまのおかげです。来場所は幕下を目指して頑張ります」と述べました。竹崎町長は「勝ち越しおめでとうございます。郷土力士の活躍は、町民の皆さんに大きな元気と喜びを与えてくれます。今後も努力精進して頑張ってください」と激励しました。来場所の3月場所は、3月12日から大阪府立体育館(エディオンアリーナ大阪)で開催予定で、大翔成のますますの活躍が期待されます。



▲今後の活躍が期待される大翔成(中央)を囲んで



【写真説明】

1_シカが木に角をこすりつけると、そこから菌が入り木が腐っていきます/2_イノシシが水稲を踏み荒らし、泥浴びをした跡/3_カモ類やカラスによって園芸作物が食べ散らかされています

野生鳥獣と向き合う

大切に育てた農作物や豊かな森林が、野生鳥獣に食べられてしまうなどの被害が日本各地で増えています。野生鳥獣による被害は、地域に暮らす住民の生活に大きな影響を与えています。被害を防ぐために私たちに何ができるのか、何をすべきなのか、一度考えてみませんか。

※この特集は、八代市・芦北町・津奈木町・水俣市の広報担当者が協力して制作しました。

鳥獣被害を考える

日本各地で発生し、その解決が求められている鳥獣被害。大切に育てた農作物や豊かな森林が、シカやイノシシなどの野生鳥獣に食べられてしまうなどさまざまな問題が発生しています。

熊本県も例外ではなく、県内の野生鳥獣による農作物の被害額は、平成30年度は約4億4096万円、令和2年度には約5億5782万円と約1.3倍に増加。八代海沿岸では近年カモ類による被害が急増しています。被害は深刻で、農業を営む

人が継続する意欲を失い、農業をやめる選択をするなど、被害額以外にも大きな影響を及ぼしています。深刻化している主な要因は、「野生鳥獣の生息域の拡大」「狩猟による捕獲量の低下」「耕作放棄地の増加」などです。その1つ、野生鳥獣の生息域は「いつでもエサが食べられる」「隠れられる場所がある」「捕まらない」の3つの環境がそろうことで、野生鳥獣にとって安住の地となり、拡大してきます。

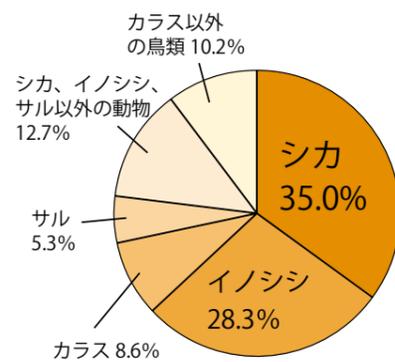
置かれたお供え物などを放置することで、野生鳥獣の餌になります。**環境その2** **野生鳥獣が隠れられる場所がある** 雑草や草木が生い茂り、見通しが悪いと、動物の隠れ場所や餌を食べる場所になります。

収穫しないままの果実、墓に

せん。

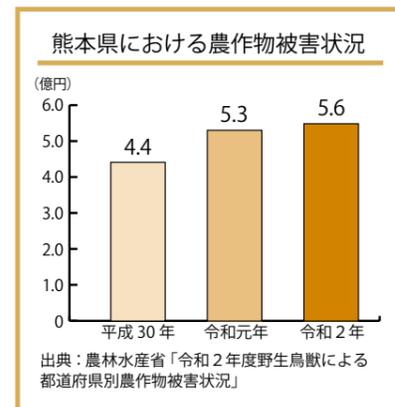
環境その3 **捕まらない** 防護柵を設置するときに、囲い方が一部であったり、柵と地面の間に隙間が開いたりすると、防護柵としての機能が発揮できず、野生鳥獣の数を減らすことができません。

最も農作物を荒らす鳥獣は？



出典：農林水産省「令和2年度野生鳥獣による農作物被害の推移（鳥獣種類別）」

令和2年度の野生鳥獣による農作物の被害額は全国で161億円。そのうち、最も被害額が大きい鳥獣はシカで、全体の35%。被害額の約75%をシカ、イノシシ、カラス、サルが占めています。



出典：農林水産省「令和2年度野生鳥獣による都道府県別農作物被害状況」

野生鳥獣の生態と特徴

野生鳥獣による農林水産業や自然環境への被害が問題となっています。今回はシカ、イノシシ、カラス、サルについて、その生態や習性などを詳しくみてみましょう。



シカ

草食性でさまざまな種類の植物の葉や樹皮などを食べます。日中は森林に、夜間は人里に下りますが、慣れると日中も姿を見せるようになります。警戒心の強い動物で、危険を感じると「ピイツ」という鳴き声を出して、仲間に危険を伝えます。



イノシシ

繁殖力が強く、毎年4~6月頃に平均して4、5頭を出産します。嗅覚がすぐれ、鼻先だけで60%程度のもは持ち上げる力があるとされています。ほとんどの農作物で被害が発生。農作物を食べるだけではなく、踏みつけや掘り起こしも起きています。



カラス

3~7月にかけて巣を作り、一度に3~5個の卵を産みます。ハシボトガラスと、ハシボソガラスの2種類が日本では主に見られます。雑食性で、穀類や果実、昆虫、鳥類の卵やヒナ、残飯、動物の死体までさまざまなものを食べます。



サル

集団で行動し、活動時間は通常、日の出から日没まで、夜間は行動しません。被害は季節を問わず発生し、果物や野菜、水稲、大豆、イモ類などが狙われます。人に慣れると家屋に侵入したり、大胆不敵な行動をとることがあります。

出典：農林水産省「aff 2022年1月号」

鳥獣被害を地域ぐるみで防ぐ

くまもと☆農家ハンター

他人事ではなく自分事として

平 成28年に「地域と畑は自分たちで守る」をテーマとして、田畑を荒らすイノシシを駆除することを目的に、くまもと☆農家ハンターを立ち上げました。きっかけは私の母が「農業をやめようと思う」と話したことです。数年前から深刻になっていた、イノシシによるミカンの被害を受けての言葉で、これまで他人事だったことが一気に自分事を感じた出来事でした。立ち上げ時から「学ぶ、守る、捕る」をテーマに県内の高校や被害に悩む地域へ出向き、現地での実践などを通し、対策の有効性を訴えてきました。

令和2年には、解体処理施設「ジビエファーム」を設立。食用肉、たい肥、せっけんなどに加工し、いただいた命を余すことなく活用しています。



プロジェクトリーダー
稲葉 達也さん
(宇城市)

令和3年からは新たに、獣×農×島(ケモノノシマ)を始めました。これは、命の尊さ、自然の美しさを体験できる「ジビエツーリズム」で「ここにしかない本物の体験」を子ども向けに提供しています。

活動を始めて6年が過ぎました。今後も各地域の模範となる若手リーダーの育成や、新たな取り組みにも積極的に挑戦していきたいです。



狩猟技術向上研修で高校生にわなの設置方法を指導する稲葉さん

地域で起きている鳥獣被害に対して、田畑や里山を自らの手で守ろうと立ち上がった人や団体の活動を紹介します。活動の様子や、やりがいについて聞きました。

淵上ライスセンター

えづけストップで鳥獣被害対策

水 俣市桜野では、米を中心に作付けをしています。以前からイノシシ被害があり、電柵を設置し対処してきましたが、防ぐことができず、地域で頭を悩ませていました。

そこで取り組んだのは、相手を知らずすることです。県の「えづけストップ」の取り組みで、住民が集まってイノシシ対策の専門家を招き、イノシシの特性や電柵の有効な設置方法を学びました。地域として取り組む必要性を感じ、地域の田畑全体を囲えるような大型の電柵を設置。共同購入となりましたが、共通の悩みを抱えていたことや、補助金があったため、理解を得ることができました。

最近では、大型の獣も防ぐことができるよう、より強力な電圧に変更。しかし、電柵も草が伸び放題では放電し効果を発揮しません。集まりが



代表
淵上 弥生さん
(水俣市)

あったときなどに草木の管理をするよう、住民同士で声をかけ合います。この他、イノシシのひそみ場の除去や最近増えてきたシカには高い網を設置、猟友会にも捕獲の依頼をするなど対策を取っています。

被害が完全に無くなるわけではないかもしれませんが、何も対策を取らないのとは大違いです。地域全体で取り組むことが大切だと思います。



電柵や網を設置し、被害を軽減

熊本県立芦北高等学校

私たちの山や畑は私たちが守る

芦 北高校の鏡山演習林では、シカによる樹木被害が深刻化しているため、個体数の調整や鳥獣が近寄らない方法を模索しています。

10月に開かれた狩猟技術向上研修で鳥獣被害が他人事でないということを感じました。本校の農場では、イノシシによる収穫直前の稲や野菜の被害、デコポンを栽培している果樹園にはシカの被害も見られました。さらに、車や列車などの事故も増えていることも初めて知りました。

講師のくまもと☆農家ハンターの稲葉達也さんはみかん農家で、増える鳥獣被害から地域の農業を守る



林業科2年
永松 優奈さん
(津奈木町)

るために、農家ハンターを結成。「私たちの畑は、私たちが守る」をスローガンに、捕獲したイノシシをジビエなどに利用されています。稲葉さんに指導いただきながら、被害の多い場所に箱わな1基とくくりわな2個、通信式カメラを設置しました。2日後に箱わなで4頭のイノシシの捕獲に成功しました。

イノシシやシカが増えてきた背景には、人への警戒心の低下や耕作放棄地の増加、狩猟者の減少などさまざまなあります。学んだことを実践し、私たちの山や畑を守るためにできることを積極的に取り組みたいです。



講習会で講師を務めた稲葉さんの話を真剣に聞く生徒たち



箱わなを協力して設置。高校の農場まで運ぶだけでも一苦勞

株式会社 DREAM EARTH

自然で育った命を利活用する

自 然環境の変化と向き合い、共生し、できる限り利活用することで、多くの人にイノシシやシカのことを理解してほしい。そんな思いからジビエの加工販売を始めました。

当社では、近隣の処理施設や猟師から、下処理されたシカやイノシシを買い取り、人の食用やペットフードに加工しています。ペットフードは無添加で、愛犬の体にも安心です。ただ、ジビエは自然のものなので、個体差があり、食用として活用できない個体や部位があるのも事実です。ほとんどの処理施設では、ももとロース以外の部分は捨られてしま



企画営業
吉永 美香さん
(八代市)

います。しかし、当社では命を無駄にしないため、高い加工技術を生かして、できる限りいろんな形で提供してきました。

おいしくて安全なジビエを提供するため、誰がいつ捕獲したのかを記録して個体を識別したり、捕獲状態が悪いものは使わないなど、徹底した品質管理を行っています。

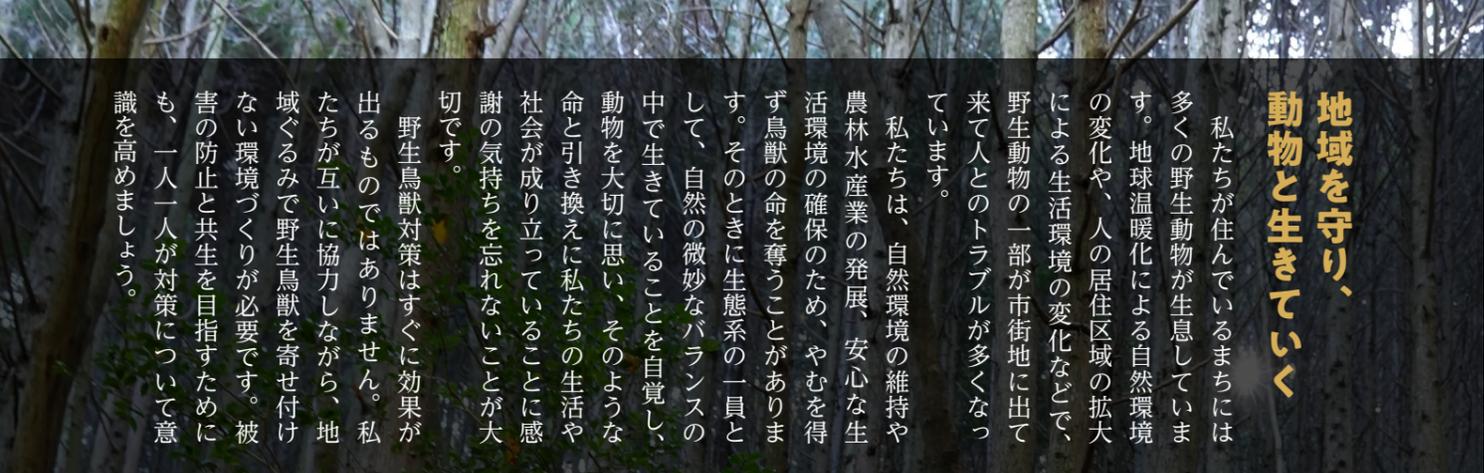
ジビエは動物がかわいそうという声もありますが、捕獲しなければ、農作物を荒らされるなど、大きな被害が出ます。命を無駄にしないための取り組みが必要とされている現状を、皆さんにも理解してほしいです。



同社の解体処理加工施設



カットしたジビエを乾燥させてペットフードに加工します



地域を守り、動物と生きていく

私たちが住んでいるまちには多くの野生動物が生息しています。地球温暖化による自然環境の変化や、人の居住区域の拡大による生活環境の変化などで、野生動物の一部が市街地に出て来て人とのトラブルが多くなっています。

私たちは、自然環境の維持や農林水産業の発展、安心な生活環境の確保のため、やむを得ず鳥獣の命を奪うことがあります。そのときに生態系の一員として、自然の微妙なバランスの中で生きていることを自覚し、動物を大切に思い、そのような命と引き換えに私たちの生活や社会が成り立っていることに感謝の気持ちを忘れないことが大切です。

野生鳥獣対策はすぐに効果が出るものではありません。私たちが互いに協力しながら、地域ぐるみで野生鳥獣を寄せ付けない環境づくりが必要です。被害の防止と共生を目指すためにも、一人一人が対策について意識を高めましょう。



地域の鳥獣被害に向き合う若いチカラ 野生鳥獣から田畑を、地域を守りたい

芦北町で野生鳥獣対策に取り組む地域おこし協力隊の渡邊義文さん。狩猟をするうえでさまざまな思いや心の葛藤があると言います。最近の野生鳥獣の急激な増加にはどのような要因があるのか、渡邊さんに現状や今後の展望について聞きました。

令和3年8月から芦北町の地域おこし協力隊に「有害鳥獣対策業務」担当として着任しました。着任後すぐに狩猟免許を取得。「捕獲」を中心に活動しながら、小学校や高校へ出向いて、里山保全や捕獲などの授業をしました。今年度から猟友会芦北支部の事務局長を務めています。

鳥獣を捕まえた瞬間はうれしく、地域の人にも喜んでもらえることから、最初は夢中で捕獲していました。もちろん、都会では高額な「ジビエ」がここでは無料で手に入ることも魅力に感じました。

しかし、次々に鳥獣が捕獲されるので、とうとう解体処理が追いつかない状況になってしまい、仕方なく山中へ埋めることが多くなりました。このような状況が続き、ただ命を奪うだけの罪悪感からか、心が苦しめられるようになり、一時体調を崩したこともありました。

現在、里山里山では、離農者や耕作放棄地の増加、過疎や高齢化など農村が抱える問題と共に、地球温暖化による



芦北町地域おこし協力隊 渡邊 義文さん(芦北町)

個体の越冬可能地域の拡大など、あらゆる問題が複合的に重なり、野生鳥獣が増えているのではないのでしょうか。

今後の目標として、獣の有効活用、狩猟者の増加につながる活動、わなの見回りや各事務手続きの負担軽減のためのIT（情報技術）やICT（情報通信技術）の活用、各種講習会の開催などに取り組みたいです。狩猟の楽しさやジビエのおいしさなど、自然や食と触れ合う魅力を広めていくため、現地とインターネットを併せて力を入れます。

これからも、地域内外に関係性を保ちながら、少しでも野生鳥獣対策が前進するよう努力していきたいと思えます。

野生鳥獣による被害への対策方法

野生鳥獣対策は**個体群管理**、**侵入防止対策**、**息環境管理**の3つが基本です。この対策を地域ぐるみでいかに徹底してできるかが、対策の効果を大きく左右します。

第1の柱 個体群管理



鳥獣の捕獲

第2の柱 侵入防止対策



刈払いによる餌場・隠れ場の管理、放任果樹の伐採

第3の柱 息環境管理



わなの設置などによる被害防除

出典：農林水産省鳥獣被害の現状と対策（令和4年10月）

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントが中止になる場合があります。
お出かけ前にイベントが開催されているかをご確認ください。

子育て支援センター（3月の行事）

- 2日(木) リサイクルバザーの日
 - 10日(金) 人形劇をみよう(10:00～)
 - 17日(金) 身体測定、2・3月生まれのお誕生会
- ※子育て支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用
できます。(一時保育も行っています)

※子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

利用時間 毎週 月曜日～金曜日
9:00～12:00/13:00～15:00

*問い合わせ先

子育て支援センター（田浦保育園）
☎ (87) 0034

芦北町・水俣市・津奈木町広域 イベント情報

水俣市 リニューアルした「道の駅みなまた」で開店！ 『恋路カキ小屋』営業中！

不知火海の栄養豊富な海で、丹精込めて育てられた絶品「牡蠣」旨味が凝縮された小ぶりな身は、とてもクリーミーです。是非、旬の牡蠣をご堪能ください。

- ▶場所 道の駅みなまた
(水俣市月浦 54 - 162)
- ▶営業日 毎週土曜日・日曜日
- ▶営業時間 11:00～16:00
(15:00 オーダーストップ)



▲恋路カキFB

*問い合わせ先

水俣市漁業協同組合マガキ養殖部会
☎ (63) 3355

津奈木町 つなぎ太刀魚フェア

地元で育った太刀魚をぜひご堪能ください。
お酒を取り扱っている店舗では「亀萬酒造」の地酒と一緒に太刀魚料理を楽しめます。

- ▶期間 2月11日(土)～3月31日(金)
- ▶対象店舗 かなり・かねやまうどん・
末広屋・つなぎ温泉四季彩・
つなぎ百貨堂・よりみち

*問い合わせ先

食の振興協議会（津奈木町商工会内）
☎ (78) 3580

児童館からのお知らせ(3月の行事)

《芦北児童館》

- 「牛乳パックで小物入れを作ろう！」
- ▶日時 3月4日(土) 13:30～15:30
- ▶内容 牛乳パックを使って、小物入れを作ります。

《湯浦児童館》

- 「手作りボールで、サッカーをしよう！」
- ▶日時 3月18日(土) 13:30～15:30
- ▶内容 手作りのボールで遊びます。

利用時間 毎週 火曜日～日曜日
10:00～17:00

*問い合わせ先 芦北児童館 ☎ (82) 3036
湯浦児童館 ☎ (86) 0074

芦北町・八代市・氷川町定住自立圏 イベント情報

八代市 八代市立博物館冬季特別展覧会 『知られざる肥後の絵師 2023』

江戸時代から明治・大正時代まで肥後・熊本で活躍した絵師たちを、未来の森ミュージアムが所蔵する作品とともに紹介します。

- ▶期間 3月12日(日)まで
- ▶開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- ▶場所 八代市立博物館未来の森ミュージアム

*問い合わせ先

八代市立博物館 ☎ 0965 (34) 5555



▲イベントページ

氷川町 氷川まつり

徳永ゆうきさんによる歌謡ステージやステージイベント、キャラクターショーなど、1日中楽しめる氷川まつりを4年ぶりに開催します。

- ▶会場 桜ヶ丘公園
- ▶日時 3月26日(日) 9:00～
- ※会場周辺の臨時駐車場や宮原小学校、氷川町公民館などから出る無料送迎バスをご利用ください。

*問い合わせ先

氷川町役場地域振興課 ☎ 0965 (62) 2315

～おれんじ食堂 10周年特別運行～



【運行日】

・3月24日(金)、3月25日(土)

【料金】

- ・乗車のみプラン: 実際に乗車される区間の運賃
- ・食事付きプラン: 32,400円

【お申込み】

- ・乗車のみプラン: 電話のみ
- ・食事付きプラン: おれんじ食堂専用ホームページ
またはお電話にて承っております。

ご予約締切はご利用日の10日前までです。

☎0996-63-6861 FAX 0996-63-3567

運行スケジュールなど、詳しくは下記QRコードよりご確認ください。



JR 鹿児島中央駅・熊本駅におれんじ食堂が初めて乗入れます。
特別な料理、特別なエンターテインメント、最高のおもてなしで、
皆さまの素敵な旅を演出します♪

YouTube 芦北町の魅力を発信中!



こんなことやってます♪

芦北町の観光資源や特産品、
遊べるコンテンツを発信しています!!



芦北町の恋愛スポット

メインMCのAyaとARISAが～
あしきたの色んなところから～
元気にお届けしています～

海も山も川も人も動物も魚も
みんなが主人公になるコンテンツ



獲れたー!

今後はこんなことやっちゃいます♪

芦北の農水産物や景観など魅力ある資源
を発信し、地場産業や生産者と連携した新
商品の開発にも取り組んでいきますよ～
乞うご期待♪



網入るよー
うたせ船は素晴らしい

お知らせ



利用時間(月曜休館)
 火・木・金 10:00～18:00
 水 10:00～20:00
 土・日・祝 9:00～17:00

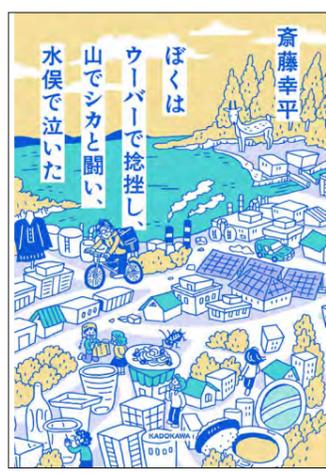
絵本の読み聞かせ
 開催日 第2・4日曜日
 時間 ①11:00 ②15:00
 場所 子どもの広場

今月の展示
内野小学校3・4年生作品展
 「冒険物語／芦北町の特産品紹介」
 期間 3月12日(日)まで
小中学校 心のきずな展
 期間 3月19日(日)まで

新着図書数 2月分

一般図書	77冊
児童書	11冊
絵本	21冊
合計	109冊
蔵書総数	58,139冊

ぼくはウーバーで捻挫し、
 山でシカと闘い、水俣で泣いた
 斎藤幸平／著 KADOKAWA
 地域や雇用などによる格差、なくならない差別、
 いまも進行形の公害問題、民族や国籍などによる
 悩みや生きづらさ、切り捨てられる人々……日本中
 にはたくさん問題があり、それを解決するために
 現場で闘っている人たちがいます。
 経済思想家で東京大学大学院准教授の斎藤幸
 平さんが、日本各地に足を運び、現場の人たちの
 声を聞き、学び、そして未来の萌芽を探してきました。
 研究室を飛び出して現場の実践を学んだ取材
 記録をもとにしたエッセイです。



おすすめの新着図書	著者	出版社
機械仕掛けの太陽	知念 実希人	文藝春秋
サブスクの子と呼ばれて	山田 悠介	河出書房新社
光のところにいてね	一穂 ミチ	文藝春秋
世界を支えるすごい数学	イアン・スチュアート	河出書房新社
パンどろぼうのせかいいいちおいしいパンレシピ	吉永 麻衣子	KADOKAWA
絶筆	石原 慎太郎	文藝春秋
宇宙兄弟といっしょに学ぶ宇宙図鑑	講談社編	講談社
おばけとしょかん 2	斉藤 洋	講談社
トムとジェリーをさがせ! 大かつやく! はたらく乗りもの図鑑	宮内 哲也	河出書房新社
パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田 ケイコ	KADOKAWA

永年無事故運転者表彰 (10年・20年・30年・40年)

永年無事故運転者表彰が、秋の全国交通安全運動
 時に行われます。該当する人はお申し込みください。
 なお、お申し込みのない人については、表彰は
 ありませんのでご注意ください。
 ●該当者 芦北地区交通安全協会の会員で、免許
 取得後6月末日で10年以上経過してい
 る人。

※令和2年7月1日から令和5年6月30日まで
 の3年間に交通違反をした人は該当しません。
 また、人身事故を起こした人は、それ以降の
 期間が該当します。
 ●申込期間 3月1日(水)～5月31日(水)
 ●持参するもの 印鑑、運転免許証
 *問い合わせ先
 芦北地区交通安全協会事務局(芦北警察署内)
 ☎(82) 3110 (内線442)

「いきいき活動」グループを表彰します

65歳以上の町民の人が定期的に楽しく活動して
 いるグループを表彰し、奨励金を贈呈します。自
 主的な活動を続けることは介護予防にもなります
 ので、町全体にそのような「いきいき活動グルー
 プ」を増やすことを目的としています。
 ●申請要件
 ①毎月1回以上の活動
 いきいき百歳体操、趣味活動、
 ボランティア活動、茶話会 など

②年1回の町が実施する健診などの受診
 ③定期的な通院治療(持病がある場合)、また
 は介護予防への意欲
 ●奨励金 一人当たり最大5千円
 ●申請方法 申請用紙は福祉課で詳しく説明の上
 お渡しします。また、該当すると思われるグルー
 プには、担当者から連絡をさせていただく場合が
 あります。
 *問い合わせ先
 福祉課介護高齢者福祉係(内線155)

高齢者のための無料職業紹介

高齢者(概ね60歳以上)の人々が働ける職場開
 拓と職業相談・紹介を行っております。生きがい
 を高める、社会貢献に役立てたいなど、長年培っ
 たあなたの豊富な知識と経験を活かしてみませ
 ンか。もう少し働いてみたいという人もお気軽に
 相談ください。
 ●相談受付日時
 毎週 月・水・金 10時～16時
 ●相談場所 芦北地域振興局 福祉課内
 *問い合わせ先
 熊本高齢者無料職業紹介所
 ☎(82) 5310

特別展

『わたしが選んだ富弘さん展 Vol.2』
 季節の常設展『冬』開催中
 『わたしが選んだ富弘さん展』では、美術館に設置してい
 る来館者アンケートの回答結果をまとめ、「あなたの好き
 な作品は何ですか?」で挙げられた人気の高い作品を展示
 し、「秋の野の花」や「結婚指輪」など、来館者の方々の
 作品に関するエピソード等も併せて紹介しています。また、
 季節の常設展では、冬をテーマとした詩画作品を展示して
 います。ぜひ、この機会にご鑑賞ください。

○特別展『わたしが選んだ富弘さん展 Vol.2』
 季節の常設展『冬』
 期 間 令和5年3月12日(日)まで
 開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

富弘 美術館だより



◀ 作品紹介 寒椿 / 2009年

肥薩おれんじ鉄道×子どもの広場 コラボイベント開催

芦北町総合コミュニティセンターの「子どもの
 広場」で、肥薩おれんじ鉄道とコラボレーション
 イベントを開催します。手旗や缶バッジづくり、
 ぬり絵などが楽しめます。
 ●日 時 2月25日(土) 11時～15時30分

※数に限りがありますので、なくなり次第終了
 となります。また、新型コロナウイルス感染
 症の状況によっては、延期、変更になる場合
 があります。
 *問い合わせ先
 コミュニティセンター課
 こどもふれあい交流係 ☎(82) 2213

し尿汲み取り料金の改定

令和5年4月1日以降の汲み取り料から、
 料金が1リットル当たり11円(税別)から14円
 (税別)に改定されます。

許可業者名及び担当地区	
城南クリーン ☎(87)0036	吉永商会 ☎(86)1980
佐敷地区 大野地区 吉尾地区 田浦地区	湯浦地区

イベント・当番医カレンダー

2/15	水	
16	木	
17	金	・3歳児健診
18	土	・トップアスリートセミナー(空手道)
19	日	・百崎内科医院 ・第24回芦北うたせ杯ジュニア空手道大会
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	・七浦てらさきクリニック
24	金	・3~4か月児健診
25	土	
26	日	・竹本医院 ・令和5年芦北町消防点検
27	月	
28	火	
3/1	水	・芦北高等学校卒業式
2	木	
3	金	
4	土	・スポーツ文化奨励表彰式
5	日	・芦北クリニック ・佐敷城下祭り ・町内各中学校卒業式
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	・1歳6か月児健診
11	土	
12	日	・松本医院
13	月	・7~8か月児健診
14	火	

人口のうごき (R5.2.1 現在) () 内は前月比

人口	15,679人 (-45)
男	7,450人 (-24)
女	8,229人 (-21)
65歳以上	7,250人 (-1)
世帯数	6,983世帯 (-12)

お誕生おめでとう

R5.1.1 ~ 1.31 受付分 (敬称略) 受付件数3件

氏名	出生日	性別	保護者	区
井川 陽葵 ^{ひまり}	1.11	女	晃宏	女島西
宮本 依空 ^{よりあ}	1.12	女	直弥	新町
一村 芽生 ^{めい}	1.23	女	晃輝	市野瀬

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報室までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

R5.1.1 ~ 1.31 受付分 (敬称略) 受付件数33件

氏名	死亡日	年齢	区
沼田 保	12.31	92	白岩
一村 ヤス子	12.31	95	花岡西
浪崎 ハツエ	1.1	91	波多島
福山 勲	1.3	95	大川内東
川北 三生	1.3	91	小田浦2
坂井 昌彰	1.4	86	小田浦6
高見 金光	1.7	88	宮崎
生島 キミエ	1.7	95	沖
元村 ツギエ	1.9	93	計石西
牧野 幸吉	1.10	72	大川内西
告 吉弘	1.13	57	市野瀬
岩間 フクエ	1.16	97	古石北
竹原 忠	1.16	82	田浦3
大崎 シゲ子	1.18	92	諏訪
寺川 義勝	1.19	78	米田
福永 光男	1.19	73	小田浦2
山本 トシノ	1.20	97	湯浦南
平岩 正義	1.20	91	西告
横山 敏博	1.20	75	乙千屋
坂除 深	1.21	82	市野瀬
橋本 エツ子	1.22	87	湯浦南
川島 京二	1.23	85	田浦2
工藤 幸子	1.23	95	本町
園川 末廣	1.24	90	乙千屋
山崎 クミ子	1.25	86	白岩
橋本 明司	1.25	87	宮浦
川原 サエ子	1.27	87	大野
古市 忠	1.27	91	計石西
橋本 徳昭	1.29	88	田浦町2
湯治 二男	1.29	85	湯浦北
岡村 タエ子	1.29	87	小田浦5
満田 圭一	1.29	96	田浦1

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

安全安心

だより

芦北警察署

サイバー空間の脅威から身を守ろう

2月1日から3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です。一人ひとりが、インターネットを代表するサイバー空間の危険性に関心を高め、セキュリティを徹底するとともに、家族、知人などにもセキュリティの必要性を高めていきましょう。サイバー犯罪、サイバー空間の脅威を感じたら、すぐに家族や警察に相談しましょう。

フィッシングメール

実在する配送業者、金融機関などを装って電子メールなどを送信し、偽のウェブサイトへ誘導し、個人情報を盗み取る行為。



ネットショッピング詐欺

有名ショッピングサイトにそっくりな通信販売サイトで信用させ、代金前払いで、商品を送らない、または別の商品を送り、料金を騙し取る詐欺。



サポート詐欺

インターネットを閲覧中、突然画面に、「ウイルスに感染しました」などの警告が表示され、画面に表示された電話番号に電話をかけると、パソコン修復名目にサポート料金の支払いを請求される詐欺。



国際ロマンス詐欺

マッチングアプリやSNSなどで知り合った相手を巧みに騙し、結婚や交際をほめかして金銭を送金させる詐欺。



芦北消防署

春季全国火災予防運動



今年も3月1日から7日までの7日間
『お出かけは マスク戸締り 火の用心』を
スローガンに春の火災予防運動が実施されます。

★住宅防火 いのちを守る 10のポイント★

4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- こんろを使うときは、火のそばを離れない。
- コンセントは、ほこりを掃除し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加、個別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



全日本空手道選手権大会

3連覇
● 75kg級
崎山 優成

アジア選手権金メダリスト

● 68kg級
染谷 香予

世界ジュニア第3位

● 67kg級
北代 涼馬
(近畿大学工学部2年)

東京オリンピック

● 個人形銀メダリスト

● 清水 希容(所属:ミキハウス)

東京オリンピック個人組手

● -61kg級代表

● 染谷 真有美
61kg級

世界大会団体戦メンバー

● 84kg超級
山内 健太郎
(近畿大学工学部2年)

世界空手2023シリーズA

● 68kg級アテネ大会金メダル
うたせ杯8連覇
釜 つばさ
(同志社大学1年)

令和4年度トップアスリート合宿 令和2年7月豪雨災害復興祈念 東京オリンピック銀メダリスト来町 「空手道」トップアスリート が芦北町にやってくる!!

日時 令和5年 **2.18 SAT** 場所 芦北町民総合センター(しろやまスカイドーム)

トップアスリートセミナー 銀メダリスト清水希容形演武 練習試合
13:30 ~ 15:00 / 15:00開始予定 / 15:30 ~ 17:00

※会場2階席より無料でご覧いただけます

この事業は、令和4年度地域づくり夢チャレンジ推進補助を活用して実施しています
お問合せ先:令和4年度 トップアスリート合宿(空手道競技)誘致事業実行委員会(芦北町教育委員会スポーツ・文化振興課内) ☎:0966-87-1171